

2020年3月30日

各 位

東京都港区港南四丁目1番8号
会社名 アドソル日進株式会社
代表者名 代表取締役社長 上田 富三
(東証一部・コード3837)
問合せ責任者 取締役管理本部長 後関 和浩
(TEL 03-5796-3131)

**立命館大学と、
「次世代 IoT 機器向け、組み込み『マルチコア制御システム』
に関する共同研究と中間発表のお知らせ**

当社は、立命館大学（京都府京都市）と、次世代 IoT 機器向けでの活用が見込まれる、組み込み「マルチコア制御システム」の共同研究を2018年9月より推進しております。
このたび、本共同研究の成果を学会発表しましたので、お知らせいたします。

記

1. 産学共同研究の概要

1) 背景・課題

近年、家電製品、医療装置や自動車などの電子製品は、高機能・高性能化に伴い、搭載されるコンピュータ（CPU）やソフトウェアが増加し、消費電力や熱量の増加など様々な課題を抱えています。

また、これら電子製品のIoT化により、リアルタイム性やセキュリティ面での課題も増加しています。

これらの課題を解決するため、当社と立命館大学は、「複数のソフトウェア」を「一つのコンピュータ」に統合し、制御させる「組み込み『マルチコア制御システム』」の共同研究を推進してまいりました。

2) 共同研究の方針・方向性

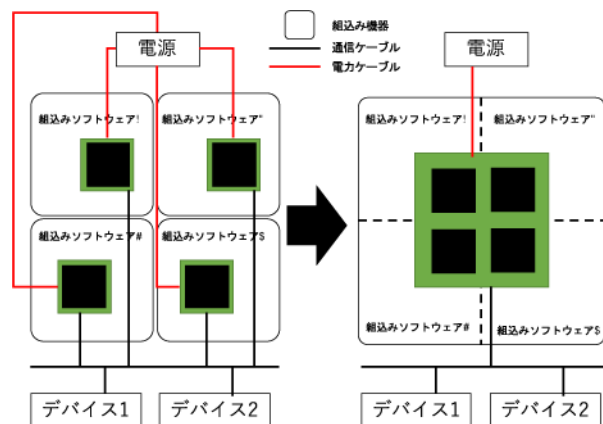
家電製品、医療装置や自動車などで今後の利用拡大が見込まれるコンピュータを共同研究のターゲットとしました。

同時に、「リアルタイム性」と「セキュリティ」を確保し、より信頼性の高い「組み込み『マルチコア制御システム』」の実現を目指しております。

3) 共同研究・開発の成果

組み込み機器で広く使用されている「ARM 社製プロセッサ」で、「複数のソフトウェア」を統合し、制御するための基礎技術を確立しました。

今後は、リアルタイム性を重視したソフトウェア間の連携など、実用化に向けた様々な課題に取り組んでまいります。



<図1 組み込み『マルチコア制御システム』の概要 >

2. 学会発表について

「一般社団法人 情報処理学会」が主催する、「システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会」で、本共同研究の成果を中間発表しました（2020年2月27日～28日）。

3. 今後の展開について

共同研究を通じて、家電製品、医療装置や自動車など様々な電子製品が抱える課題解決に貢献し、省電力・軽量化・小型化・コストダウンの実現を目指します。

また、立命館大学とは、最先端の研究を推進し、高度な組み込み技術の習得と応用に継続して挑戦してまいります。

以上

◆ご参考

・立命館大学	http://www.ritsumei.ac.jp/
・立命館大学 毛利研究室 (情報理工学部 情報理工学科)	https://www.asl.cs.ritsumei.ac.jp/
・一般社団法人 情報処理学会	https://www.ipsj.or.jp/
・プレスリリース 立命館大学と、「次世代 IoT 機器向け、組み込み『マルチコア制御システム』に関する共同研究のお知らせ」(2018年9月27日) https://ssl4.eir-parts.net/doc/3837/tdnet/1631858/00.pdf	

本共同研究に関するお問い合わせ先：

アドソル日進株式会社 先進システム事業部
TEL : 03-5796-3139 e-mail : AdSysSales@adniss.jp

報道関係の本資料に関するお問い合わせ先：

アドソル日進株式会社 管理本部 経営企画部 広報・IR 担当
TEL (代表) : 03-5796-3131 e-mail : ir@adniss.jp